

(広報資料)

平成23年2月15日
文化市民局
〔担当 市民生活部人権文化推進課〕
TEL 366-0322

平成22年度「四字熟語人権マンガ」の入賞作品について

京都市では、人権文化の構築を目指し、人権尊重の考え方が日常生活に根付いていくよう、「京都市人権文化推進計画」に基づく様々な取組を進めています。

その取組の一環として、堅いイメージで捉えられがちな人権についてより身近に感じていただくため、「マンガ」に「四字熟語」の題名を付けた作品、「四字熟語人権マンガ」の公募を行い、この度、入賞作品が下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

記

○ 入賞作品

440点（376名）の御応募の中から、京都市長賞1点、京都市教育長賞1点、優秀賞5点、佳作10点、小学生までの方及び中学生の方を対象とする奨励賞を各1点選定しました。

※ 今回は、北は北海道から南は沖縄までの日本各地から、また、9歳から79歳までという幅広い年齢層から応募がありました。

(敬称略・順不同)

賞(点数)	副賞	タイトル (四字熟語)	氏名	住所
京都市長賞(1点)	賞状 5万円	ちょうもくひじ 長目飛耳	はなだ まもる 花田 衛	福岡市中央区
京都市教育長賞(1点)	賞状 図書カード3万円分	あめのちかいせい 雨後快晴	わきた ゆきな 脇田 幸奈	京都市左京区
優秀賞(5点)	賞状 1万円	ちようじゅたんき 長寿短喜	いで しんすけ 井手 真祐	大阪市東住吉区
		だいしょうふへん 大小不変	すがわら いさむ 菅原 勇	北海道虻田郡 洞爺湖町
		せんじゆうかんねん 先入観念	ますだ すずか 増田 鈴夏	三重県名張市
		じんめんじゆうしん 人面獣心	こさか たかこ 小坂 貴子	和歌山県紀の川市
		いしひょうじ 意思表示	なかむら れいこ 中村 怜子	東京都中野区

佳作（10点）	賞状	せんせいきょうきょう 先生 恐 恐	いち き しんいち 一木 信一	熊本県天草市
		かていえんまん 家庭煙満	まつ だ 松田 まさる	千葉県柏市
		こうがん わ ち 厚顔無知	いしはら ま ゆ 石原 真優	兵庫県姫路市
		こぐんふんとう 子軍奮闘	いとう こう た 井東 孝太	大阪市西区
		だんじょ さ べつ 男女差別	いけした けん や 池下 賢哉	大阪市平野区
		ぜんりんゆうこう 善隣友好	さわのぼり せいいちろう 沢 登 清一郎	山梨県笛吹市
		かくじんかくよう 格人格様	さかがみ き き 坂上 咲輝	愛媛県新居浜市
		そう ご ふ じょ 相互扶助	なかはら しず こ 中原 静子	東京都世田谷区
		き そうてんがい 奇想天外	匿名希望	沖縄県那覇市
		ふんこつさいしん 粉骨砕身	とも だ まり か 友田 真梨香	京都府長岡京市
奨励賞（1点） （小学生以下対象）	賞状 図書カード 3千円分	きょうぞんきょうえい 共存共栄	たばた こう 田畑 剛	京都市左京区
奨励賞（1点） （中学生対象）	賞状 図書カード 3千円分	かんぜんちようあく 勧善懲悪	たか ぎ はるか 高木 遥	京都市伏見区

○ 入賞作品の活用

入賞作品は、今後、本市発行の印刷物等に掲載するなど活用していく予定です。

（参 考）

■ 募集期間

平成22年6月25日から11月15日まで

■ 審査員（敬称略）

牧野 圭一 （京都精華大学国際マンガ研究センター長）＜審査員長＞

安田 三江子（花園大学社会福祉学部准教授）

山岸 吉和 （京都市文化市民局長）

宮本 昌昭 （京都市教育委員会事務局生涯学習部長）

田上 恭史 （京都市教育委員会事務局学校指導課首席指導主事）

■ 審査基準

- 1 人権の大切さをハッと気付かせる作品であること。
- 2 わかりやすく、ユーモアを交えて、表現されている作品であること。
- 3 見る人に不快感を与えない作品であること。

■ 問い合わせ先

京都市文化市民局市民生活部人権文化推進課 TEL075-366-0322

参考資料

○ 京都市長賞

「長目飛耳」 花田 衛 さん (福岡市中央区)

(応募者コメント) 疑いのある泣き声・物音は警察にTELしよう。それで小さい幼い人権が守れるかも知れないかも……勇気をもって……。



○ 京都市教育長賞

「雨後快晴」 脇田 幸奈 さん (京都市左京区)

(応募者コメント) 雨が降った後は必ず晴れます。泣いている時、いつの間になみだが止まり、なみだは笑顔へ変わります。私はそんな気象と人の気持ちが似ていると思ったので、この四字熟語をつくりました。



○ 優秀賞

「長寿短喜」 井手 真祐 さん (大阪市東住吉区)
(応募者コメント) 今話題の100歳超行方不明高齢者も「行方不明」になる前は、まわりから、役所からお祝いされただろうにと哀しい気持ちになって。



○ 優秀賞

「大小不変」 菅原 勇 さん (北海道虻田郡洞爺湖町)
(応募者コメント) 昔からでしょうが。女性の方が小さいのは、それ相当に気をつかい配慮したからだと思いますが、やっぱり「へん」ですね。



○ 優秀賞

「先入観念」 増田 鈴夏 さん（三重県名張市）
（応募者コメント）昔から右をあらわすのに「おはしを持つ方」という言葉をよく使います。左利きの人にとってはすごく困る表現です。



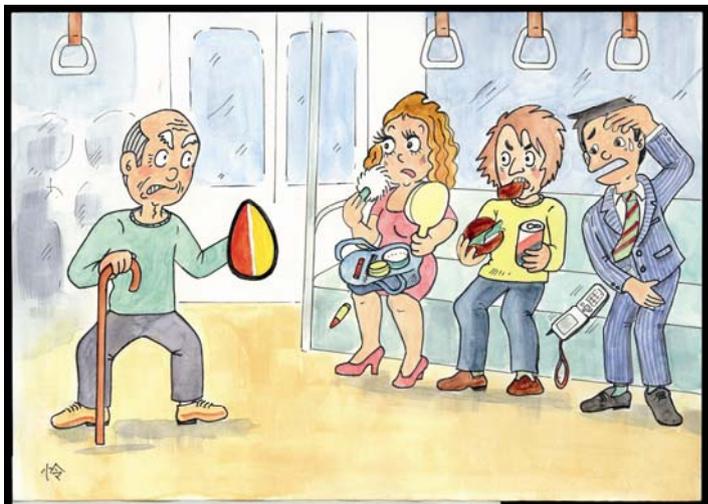
○ 優秀賞

「人面獣心」 小坂 貴子 さん（和歌山県紀の川市）
（応募者コメント）人間の言動は時に残酷です。その結果、友人をあまりに簡単に死へと追いやってしまいます。「どうか死なないで下さい。」



○ 優秀賞

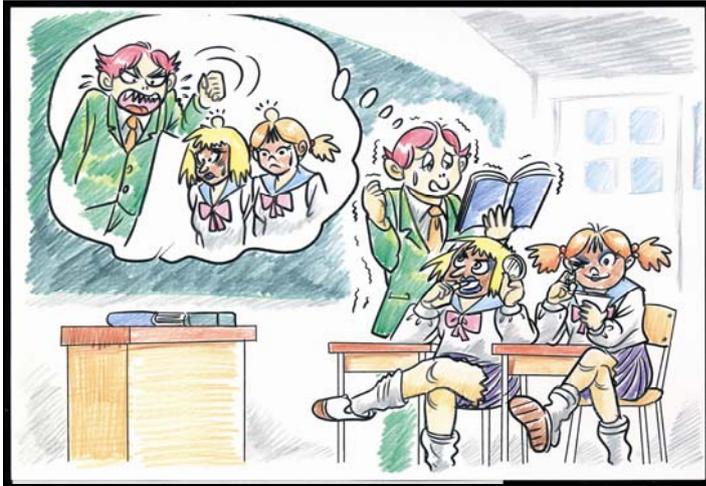
「意思表示」 中村 怜子 さん（東京都中野区）
（応募者コメント）「この表示が見えないか」電車内の不礼者にいつかつ！



○ 佳作

「先生恐恐」 一木 信一 さん (熊本県天草市)

(応募者コメント) 愛のゲンコツも昔の事。今の先生は拳を上げてても戦戦恐恐です。



○ 佳作

「家庭煙満」 松田 まさる さん (千葉県柏市)

(応募者コメント) 受動喫煙死 6,800 人！無神経な父親がまだいます。



○ 佳作

「厚顔無知」 石原 真優 さん (兵庫県姫路市)

(応募者コメント) 事故が起こっても、心配するどころか、ケータイ越しにその様子を見てカメラにおさめる人を描きました。



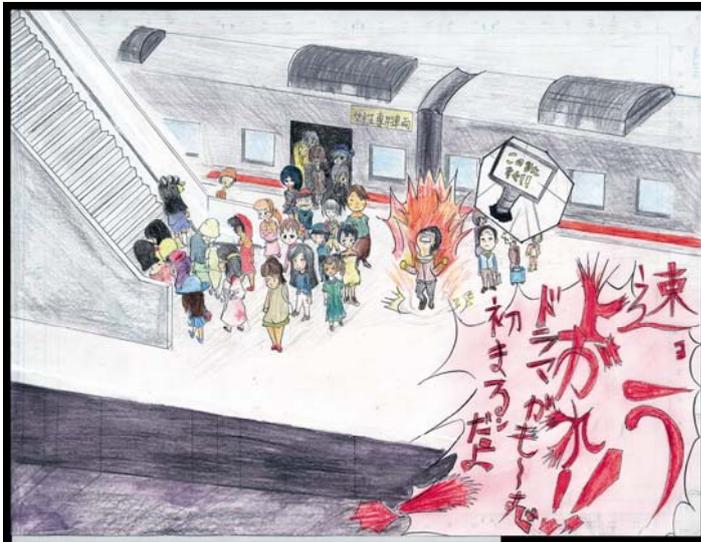
○ 佳作

「子軍奮闘」 井東 孝太 さん（大阪市西区）
（応募者コメント）たまには家族と一緒に。



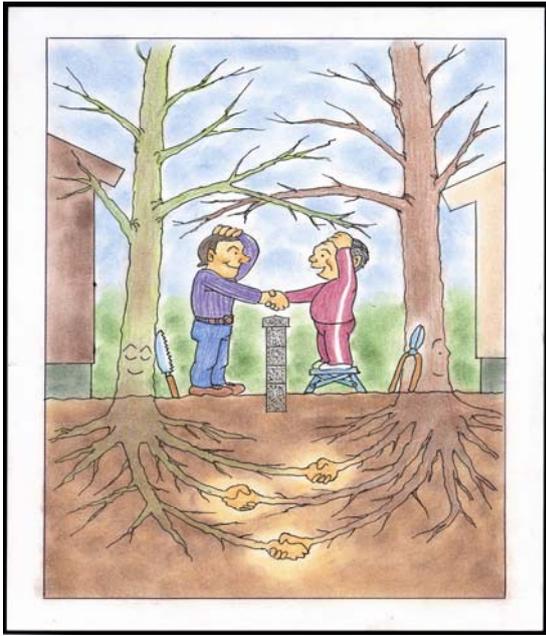
○ 佳作

「男女差別」 池下 賢哉 さん（大阪市平野区）
（応募者コメント）女性専用車両が階段の真下の、まっさきに駅の出口へむかえる所にある駅に小さな差別を感じます。



○ 佳作

「善隣友好」 沢登 清一郎 さん（山梨県笛吹市）
（応募者コメント）隣の庭木の枝が気に入らないのは人間の性。しかし、お互い様ということで「和解」が成立。ところが、庭木（植物）の方は遠の昔に平和共存の契りを結んでいたのです。※隣人同志、かくありがたいものです。



○ 佳作

「格人格様」 坂上 咲輝 さん（愛媛県新居浜市）
 (応募者コメント) 一人一人が様々である事, 種がちがう事もまた様々, 色んな人, 動物, 生きものが一人一人ちがう事をこの絵で伝えられたらいいと思いました。



○ 佳作

「相互扶助」 中原 静子 さん（東京都世田谷区）
 (応募者コメント) 老若男女, こまっている人を助け合う。



○ 佳作

「奇想天外」 匿名希望 さん（沖縄県那覇市）
（応募者コメント）人は皆、十人十色なのです。



○ 佳作

「粉骨碎身」 友田 真梨香 さん（京都府長岡京市）
（応募者コメント）働きすぎには注意してください。



○ 奨励賞（小学生以下対象）

「共存共栄」 田畑 剛 さん（京都市左京区）
（応募者コメント）尖閣諸島沖のしょうとつ事故について、共存共栄という四字熟語があればいいなと思ったからです。



○ 奨励賞（中学生対象）

「勸善懲悪」 高木 遥 さん（京都市伏見区）

（応募者コメント）差別といじめを斬って勸善懲悪を表現しました。

